

I 総論

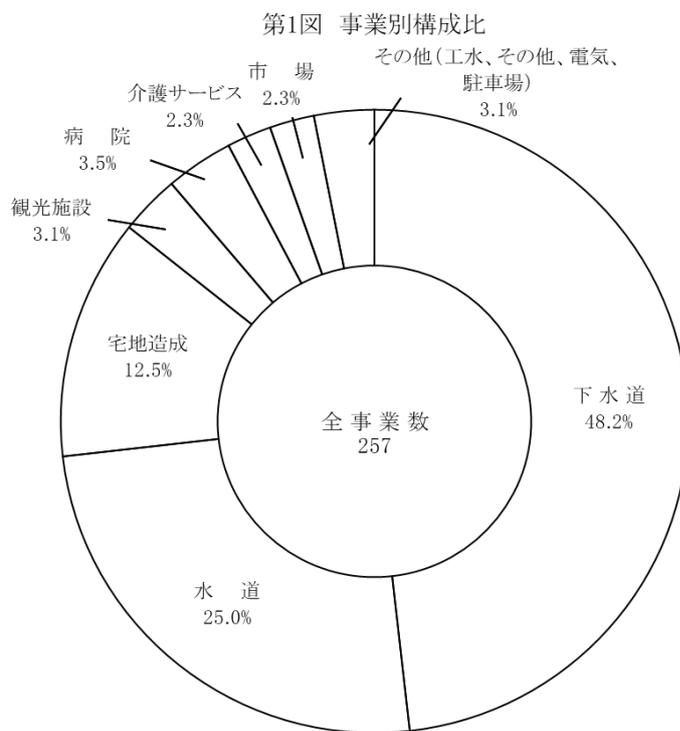
1 事業数

平成30年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、257事業（対前年度比2事業減）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は74事業（対前年度比同）、法非適用事業は183事業（対前年度比2事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法非適用事業の宅地造成事業で1事業、その他事業で1事業それぞれ減少した。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が124事業で最も多く（事業数全体の48.2%、以下同じ）、次いで水道事業が64事業（25%）、宅地造成事業が32事業（12.5%）、病院事業が9事業（3.5%）となっている。（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位:事業、%)

事業名	26年度	27年度	28年度	29年度 (A)	30年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	67	67	74	74	74	0	28.8	
(1)上水道事業	39	39	40	40	40	0	15.6	
(2)工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	1.9	
(3)病院事業	9	9	9	9	9	0	3.5	
(4)宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.2	
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(6)その他事業		0	1	1	1	0	0.4	
(7)下水道事業	11	11	16	16	16	0	6.2	
2 法非適用企業	204	198	190	185	183	△2	71.2	
(1)簡易水道事業	29	28	26	24	24	0	9.3	
(2)電気事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(3)市場事業	6	6	6	6	6	0	2.3	
(4)観光施設事業	11	10	10	8	8	0	3.1	
(5)宅地造成事業	34	31	30	30	29	△1	11.3	相馬市△1(事業廃止)
(6)駐車場事業	2	2	2	2	1	△1	0.4	いわき市△1(事業廃止)
(7)介護サービス事業	7	6	6	6	6	0	2.3	
(8)下水道事業	114	114	109	108	108	0	42.0	
計	271	265	264	259	257	△2	100.0	

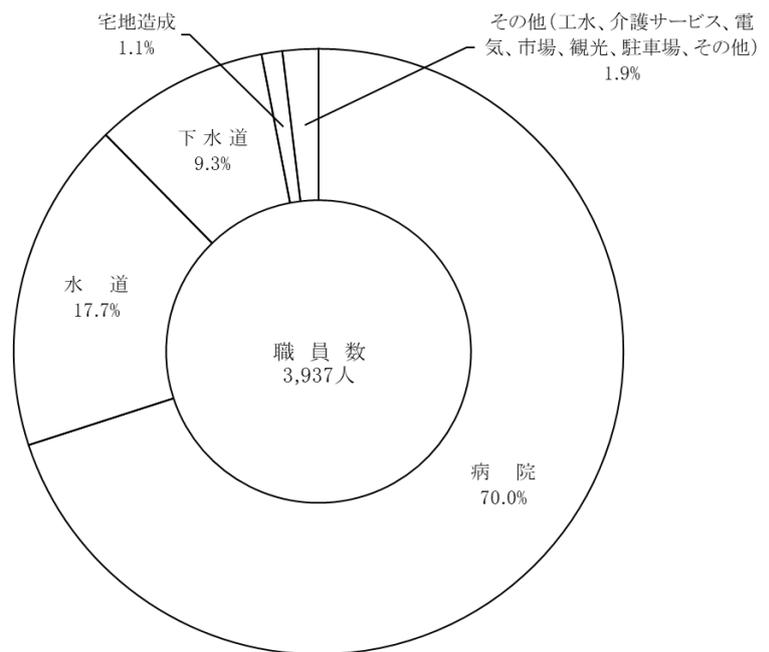
2 職 員 数

平成30年度末における地方公営企業に
従事する職員数は、3,937人（対前年度比
39人、1.0%増）となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業
が2,761人（職員数全体の70%、以下同じ）
で最も多く、次いで水道事業が695人
（17.7%）となっており、下水道事業366
人（9.3%）と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会
計に属する職員数（17,279人、平成30年4
月1日現在）の22.7%に相当する。（第2表、
第2図参照）

第2図 職員数の事業別構成比



第2表 地方公営企業職員数

(単位:人、%)

事業名	26年度			27年度			28年度			29年度			30年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比	
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定				
1 法適用企業	3,207	3,118	89	3,308	3,161	147	275	3,329	190	3,568	3,383	185	3,613	3,405	208	45	1.3	91.8	
(1) 上水道事業	685	597	88	680	592	88	88	593	87	668	581	87	666	559	107	△2	△0.3	16.9	
(2) 工業用水道事業	12	11	1	9	9	0	9	8	1	9	8	1	9	9	0	0	0.0	0.2	
(3) 病院事業	2,457	2,457		2,523	2,506	17		2,633	17	2,715	2,701	14	2,761	2,746	15	46	1.7	70.1	
(4) 宅地造成事業	3	3	0	2	2	0		2	0	2	2	0	1	1	0	△1	△50.0	0.0	
(5) 介護サービス事業	0			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(6) その他事業								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7) 下水道事業	50	50		94	52	42	178	93	85	174	91	83	176	90	86	2	1.1	4.5	
2 法非適用企業	444	282	162	439	291	148	348	236	112	330	220	110	324	218	106	△6	△1.8	8.2	
(1) 簡易水道事業	36	35	1	36	35	1	33	32	1	28	27	1	29	28	1	1	3.6	0.7	
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0	
(3) 市場事業	28	28	0	27	27	0	23	23	0	23	23	0	23	23	0	0	0.0	0.6	
(4) 観光施設事業	35	35	0	45	45	0	44	44	0	34	34	0	35	35	0	1	2.9	0.9	
(5) 宅地造成事業	32	13	19	35	16	19	45	15	30	42	14	28	41	14	27	△1	△2.4	1.0	
(6) 駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0	
(7) 介護サービス事業	8	8	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0	5	5	0	0	0.0	0.1	
(8) 下水道事業	304	162	142	290	162	128	197	116	81	197	116	81	190	112	78	△7	△3.6	4.8	
計	3,651	3,400	251	3,747	3,452	295	623	3,565	302	3,898	3,603	295	3,937	3,623	314	39	1.0	100.0	

3 決算規模

平成30年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、2,012億4,178万円で、前年度より22億9,609万円（1.2%）増加している。

これを事業別の構成でみると、下水道事業が639億1,763万円（決算規模全体の31.8%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業624億7,619万円（31.0%）、病院事業が619億4,157万円（30.8%）で、この3事業で全体の93.6%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

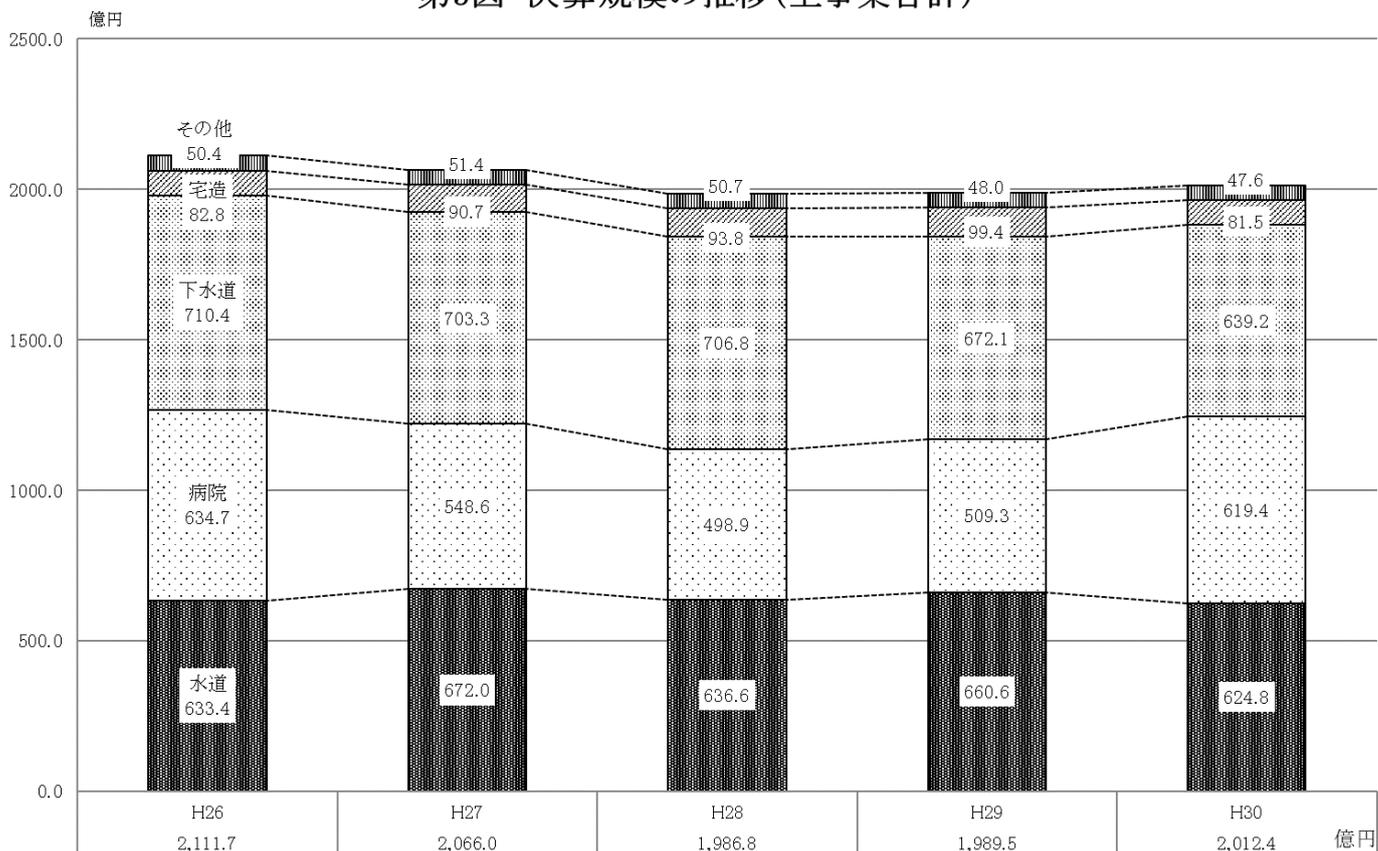
事業名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		増減額 (30-29)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比		27/26	28/27	29/28	30/29								
1 法適用企業	140,398,573	66.5	134,138,814	64.9	148,572,557	74.8	152,049,156	76.4	158,304,014	78.7	6,254,858	△ 4.5	10.8	2.3	4.1
(1) 上下水道事業	58,678,686	27.8	62,358,881	30.2	59,580,677	30.0	62,253,515	31.3	59,072,946	29.4	△ 3,180,569	6.3	△ 4.5	4.5	△ 5.1
(2) 工業用下水道事業	876,653	0.4	1,080,260	0.5	946,198	0.5	1,044,138	0.5	1,254,960	0.6	210,822	23.2	△ 12.4	10.4	20.2
(3) 病院事業	63,470,396	30.1	54,861,945	26.6	49,893,908	25.1	50,934,970	25.6	61,941,578	30.8	11,006,608	△ 13.6	△ 9.1	2.1	21.6
(4) 宅地造成事業	1,397,532	0.7	193,281	0.1	675,215	0.3	319,746	0.2	739,152	0.4	419,406	△ 86.2	249.3	△ 52.6	131.2
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業					126,038		75,879		63,356		△ 12,523	-	#DIV/0!	△ 39.8	△ 16.5
(7) 下水道事業	15,975,306	7.6	15,644,447	7.6	37,350,521	18.8	37,420,908	18.8	35,232,022	17.5	△ 2,188,886	△ 2.1	138.7	0.2	△ 5.8
2 法非適用企業	70,775,077	33.5	72,457,170	35.1	50,117,361	25.2	46,896,531	23.6	42,937,767	21.3	△ 3,958,764	2.4	△ 30.8	△ 6.4	△ 8.4
(1) 簡易水道事業	4,662,149	2.2	4,845,164	2.3	4,082,866	2.1	3,810,731	1.9	3,403,244	1.7	△ 407,487	3.9	△ 15.7	△ 6.7	△ 10.7
(2) 電気事業	87,068	0.0	92,125	0.0	98,364	0.0	90,489	0.0	75,188	0.0	△ 15,301	5.8	6.8	△ 8.0	△ 16.9
(3) 市場事業	2,079,090	1.0	1,921,653	0.9	1,814,777	0.9	1,754,013	0.9	1,722,619	0.9	△ 31,394	△ 7.6	△ 5.6	△ 3.3	△ 1.8
(4) 観光施設事業	1,326,057	0.6	1,363,962	0.7	1,480,748	0.7	1,262,000	0.6	1,094,626	0.5	△ 167,374	2.9	8.6	△ 14.8	△ 13.3
(5) 宅地造成事業	6,880,900	3.3	8,871,104	4.3	8,703,315	4.4	9,623,847	4.8	7,410,452	3.7	△ 2,213,395	28.9	△ 1.9	10.6	△ 23.0
(6) 駐車場事業	305,832	0.1	322,704	0.2	272,176	0.1	225,984	0.1	189,648	0.1	△ 36,336	5.5	△ 15.7	△ 17.0	△ 16.1
(7) 介護サービス事業	371,144	0.2	351,402	0.2	334,258	0.2	342,777	0.2	356,374	0.2	13,597	△ 5.3	△ 4.9	2.5	4.0
(8) 下水道事業	55,062,837	26.1	54,689,056	26.5	33,330,857	16.8	29,786,690	15.0	28,685,616	14.3	△ 1,101,074	△ 0.7	△ 39.1	△ 10.6	△ 3.7
合計	211,173,650	100.0	206,595,984	100.0	198,689,918	100.0	198,945,687	100.0	201,241,781	100.0	2,296,094	△ 2.2	△ 3.8	0.1	1.2

（注）1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

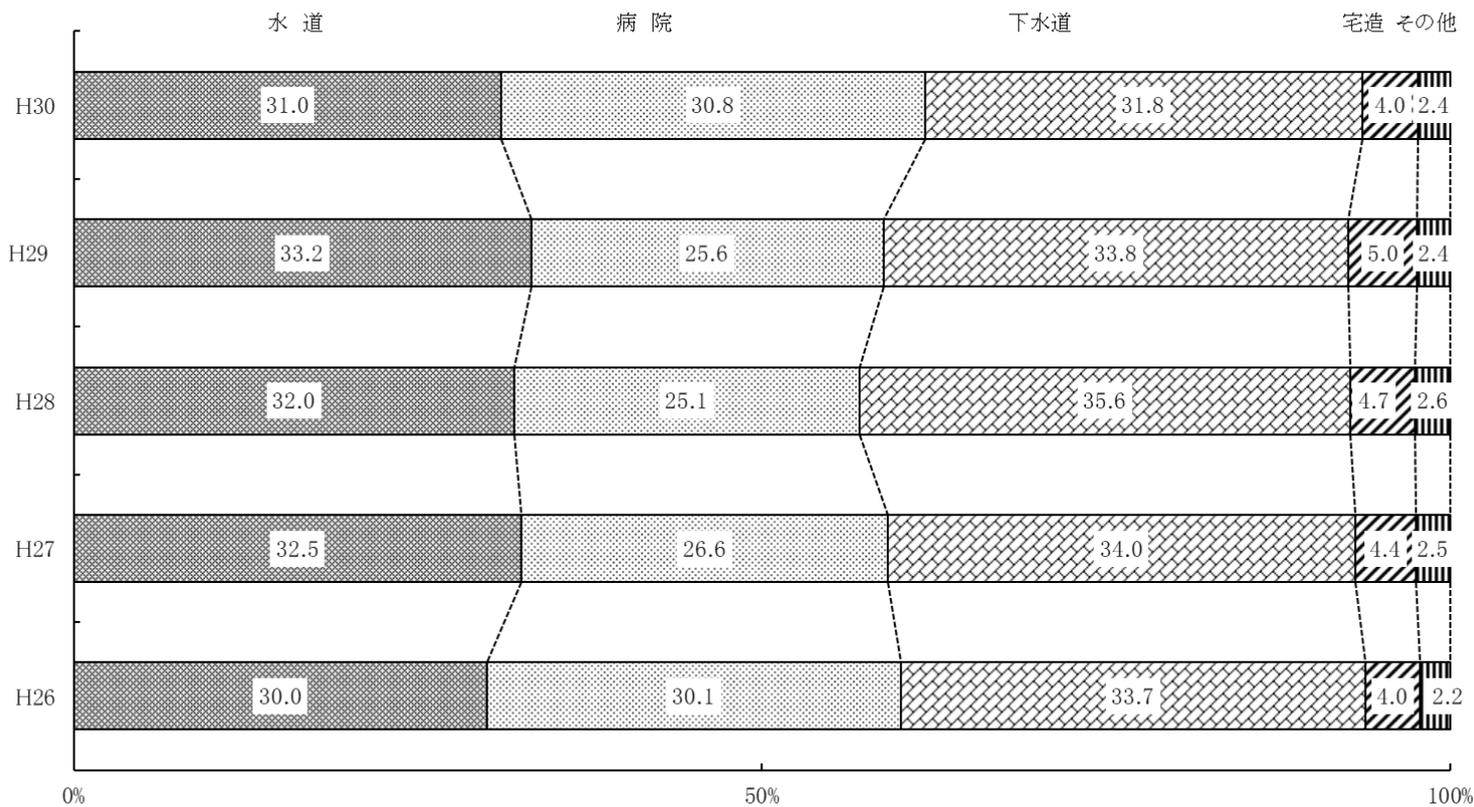
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



4 建設投資とその財源

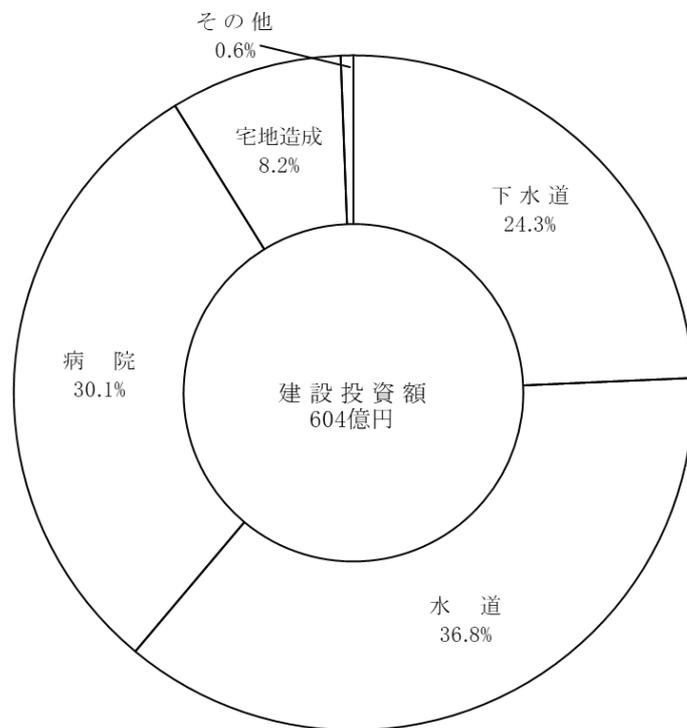
(1) 建設投資

平成30年度の建設投資額は、604億0,639万円で、前年度より35億6,526万円（6.3%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、水道事業が222億755万円（建設投資額全体の36.8%、以下同じ）で最も多く、次いで下水道事業が146億8,277万円（24.3%）、病院事業が181億9,294万円（30.1%）で、この3事業で全体の91.2%を占めている。

次に、一事業当たりの平均建設投資額をみると、水道事業が3億4,699万円、下水道事業が1億1,840万円、病院事業が20億2,143万円、宅地造成事業が1億5,464万円、観光施設事業が448万円、市場事業が510万円、工業用水道事業が5,363万円となっている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		増減額 (30-29)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比										
1 法適用企業	30,404,832	55.6	35,111,646	86.4	38,909,169	68.5	41,543,183	73.1	48,265,814	79.9	6,722,631	16.2
(1) 上水道事業	15,276,669	28.0	17,092,887	42.1	20,873,068	36.7	23,567,874	41.5	21,072,668	34.9	△ 2,495,206	△ 10.6
(2) 工業用水道事業	49,723	0.1	255,881	0.6	109,013	0.2	207,266	0.4	268,188	0.4	60,922	29.4
(3) 病院事業	11,432,940	20.9	14,920,402	36.7	9,132,679	16.1	8,619,911	15.2	18,192,942	30.1	9,573,031	111.1
(4) 宅地造成事業	54,293	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,776	1.2	702,776	#DIV/0!
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(6) その他事業					7,685		16,877	0.0	4,763	0.0	△ 12,114	△ 71.8
(7) 下水道事業	3,591,207	6.6	2,842,476	7.0	8,786,724	15.5	9,131,255	16.1	8,024,477	13.3	△ 1,106,778	△ 12.1
2 法非適用企業	24,245,401	44.4	5,513,875	13.6	17,901,897	31.5	15,297,947	26.9	12,140,584	20.1	△ 3,157,363	△ 20.6
(1) 簡易水道事業	1,501,718	2.7	1,440,300	3.5	1,393,859	2.5	1,539,114	2.7	1,134,882	1.9	△ 404,232	△ 26.3
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3) 市場事業	202,833	0.4	57,852	0.1	50,257	0.1	42,678	0.1	40,867	0.1	△ 1,811	△ 4.2
(4) 観光施設事業	320,176	0.6	150,052	0.4	62,848	0.1	201,411	0.4	35,886	0.1	△ 165,525	△ 82.2
(5) 宅地造成事業	4,344,271	7.9	3,865,671	9.5	5,490,549	9.7	6,109,745	10.7	4,245,761	7.0	△ 1,863,984	△ 30.5
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5,508	0.0	24,888	0.0	19,380	351.9
(8) 下水道事業	17,876,403	32.7	0	0.0	10,904,384	19.2	7,399,491	13.0	6,658,300	11.0	△ 741,191	△ 10.0
合計	54,650,233	100.0	40,625,521	100.0	56,811,066	100.0	56,841,130	100.0	60,406,398	100.0	3,565,268	6.3

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

(2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が267億7,266万円（建設投資額全体の44.3%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等132億3,149万円（21.9%）、国・県補助金が122億640万円（20.2%）となっている。

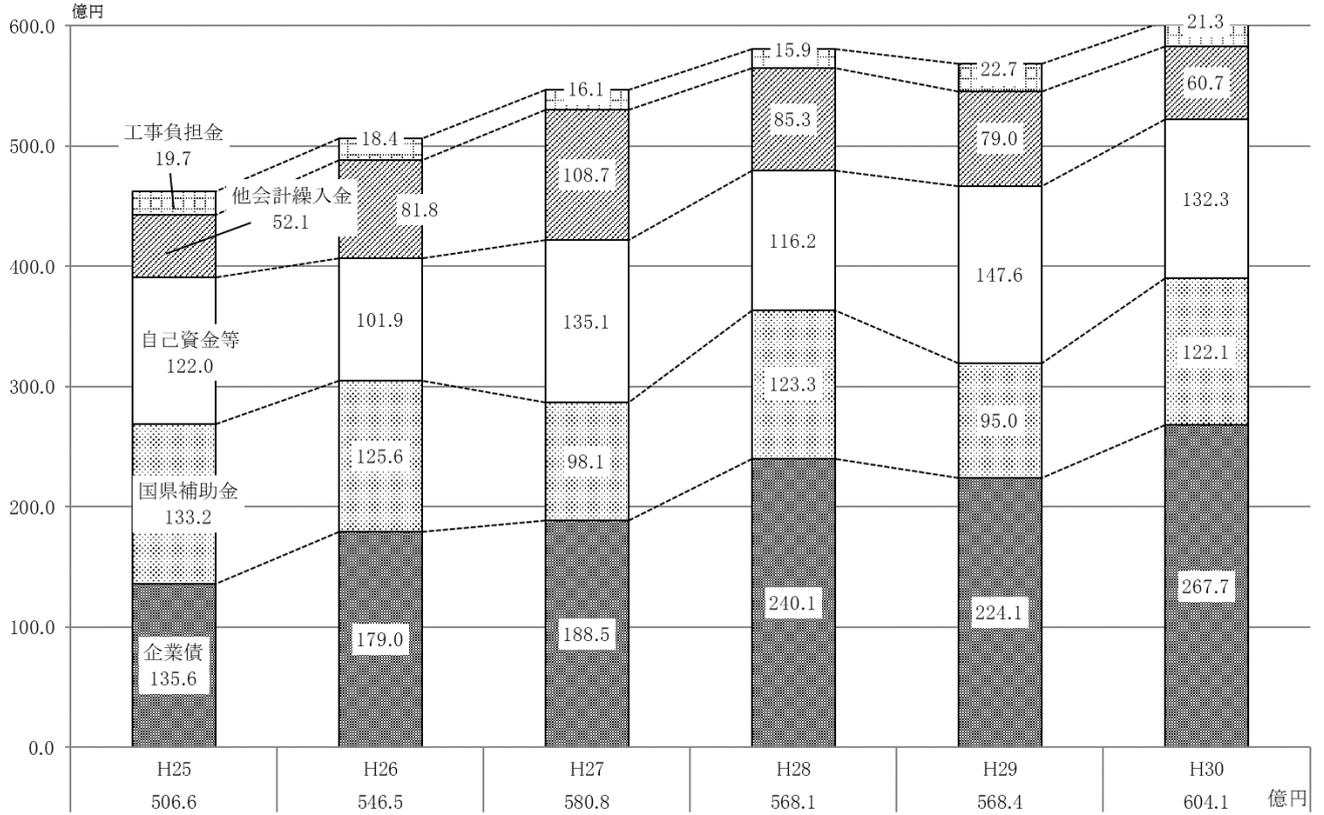
これを主要な事業別にみれば、水道事業では自己資金等（財源全体の49.9%、以下同じ）、企業債（30.7%）、病院事業では企業債（63.2%）、国・県補助金（33.5%）、下水道事業では企業債（48.7%）、国・県補助金（29.8%）（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳

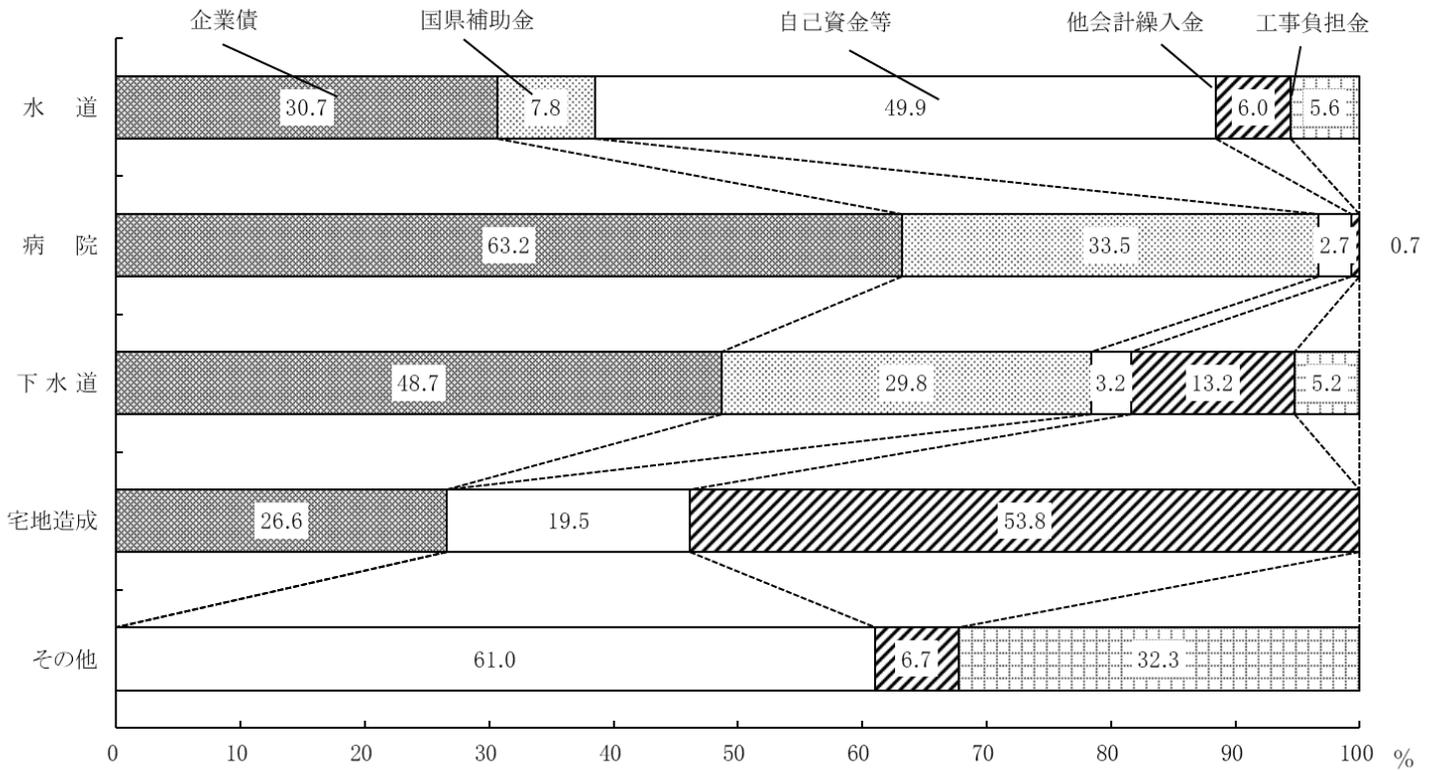
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳														
		企業債					国補助金		県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他自己資金等	
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
1 法適用企業	48,265,814	5,741,300	4,716,200	12,260,900	22,718,400	47.1	3,749,227	7.8	5,961,652	12.4	1,808,278	3.7	2,258,825	4.7	11,769,432	24.4
(1) 上水道事業	21,072,668	3,376,200	2,755,500	79,100	6,210,800	29.5	1,486,604	7.1	0	-	1,238,740	5.9	1,160,838	5.5	10,975,686	52.1
(2) 工業用水道事業	268,188	0	0	0	0	-	0	-	0	-	120,891	45.1	257	0.1	147,040	54.8
(3) 病院事業	18,192,942	174,800	96,900	11,220,900	11,492,600	63.2	158,119	0.9	5,938,767	32.6	0	-	119,508	0.7	483,948	2.7
(4) 宅地造成事業	702,776	0	0	702,100	702,100	99.9	0	-	0	-	0	-	57	0.0	619	0.1
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(6) その他事業	4,763	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	4,763	100.0
(7) 下水道事業	8,024,477	2,190,300	1,863,800	258,800	4,312,900	53.7	2,104,504	26.2	22,885	0.3	448,647	5.6	978,165	12.2	157,376	2.0
2 法非適用企業	12,140,584	1,375,600	1,912,369	766,300	4,054,269	33.4	2,411,073	19.9	84,454	0.7	320,569	2.6	3,808,161	31.4	1,462,058	12.0
(1) 簡易水道事業	1,134,882	284,200	287,600	32,400	604,200	53.2	251,702	22.2	0	-	3,100	0.3	163,869	14.4	112,011	9.9
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(3) 市場事業	40,867	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	40,867	100.0
(4) 観光施設事業	35,886	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	35,886	100.0
(5) 宅地造成事業	4,245,761	0	0	615,100	615,100	14.5	0	-	0	-	0	-	2,664,000	62.7	966,661	22.8
(6) 駐車場事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-
(7) 介護サービス事業	24,888	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	24,888	100.0	0	-
(8) 下水道事業	6,658,300	1,091,400	1,624,769	118,800	2,834,969	42.6	2,159,371	32.4	84,454	1.3	317,469	4.8	955,404	14.3	306,633	4.6
合計	60,406,398	7,116,900	6,628,569	13,027,200	26,772,669	44.3	6,160,300	10.2	6,046,106	10.0	2,128,847	3.5	6,066,986	10.0	13,231,490	21.9
構成比	100.0	11.8	11.0	21.6	44.3	44.3	10.2	10.2	10.0	10.0	3.5	3.5	10.0	10.0	21.9	21.9

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



5 企業債

(1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の平成30年度の発行額は、311億1,620万円で、前年度より34億9,360万円(12.6%)の増となっている。

これを事業別構成で見ると、下水道事業が111億3,910万円(企業債発行額全体の35.8%、以下同じ)で最も大きく、次いで、病院事業114億9,260億円(36.9%)、水道事業69億2,370万円(22.3%)となっている。増加の主な要因としては、病院事業において新病院の開院に伴う工事費等に係るものである。

事業毎の企業債発行額の推移を表したのが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業(下水道事業、病院事業、水道事業)のウェイトが依然として高い状態が続いている。(第6表、第8図参照)

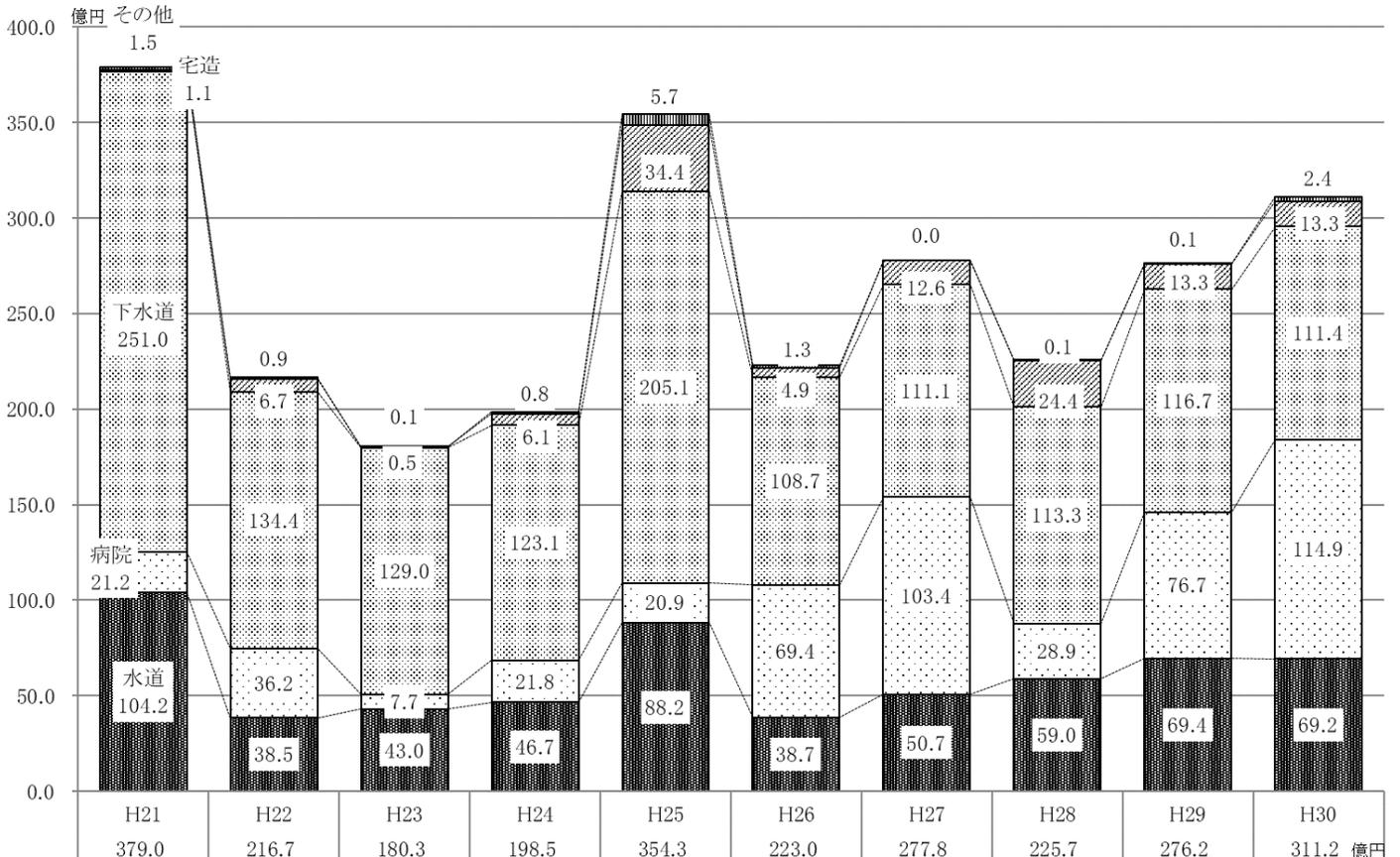
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

(単位:千円、%)

事業名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		増減額 (29-30)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比		27/26	28/27	29/30	30/29								
1 法適用企業	12,693,300	56.9	16,838,500	60.6	14,392,100	63.8	20,286,400	73.4	25,062,600	80.5	4,776,200	32.7	△ 14.5	41.0	23.5
(1) 上水道事業	3,101,800	13.9	4,163,200	15.0	5,121,000	22.7	5,972,700	21.6	6,275,400	20.2	302,700	34.2	23.0	16.6	5.1
(2) 工業用下水道事業	0	0.0	0	0.0	12,000	0.1	11,800	0.0	0	0.0	△ 11,800	-	#DIV/0!	△ 1.7	△ 100.0
(3) 病院事業	6,944,600	31.1	10,336,300	37.2	2,893,100	12.8	7,673,100	27.8	11,492,600	36.9	3,819,500	48.8	△ 72.0	165.2	49.8
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,100	2.3	702,100	-	-	-	#DIV/0!
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	2,646,900	11.9	2,339,000	8.4	6,366,000	28.2	6,628,800	24.0	6,592,500	21.2	△ 36,300	△ 11.6	172.2	4.1	△ 0.5
2 法非適用企業	9,602,942	43.1	10,939,288	39.4	8,176,500	36.2	7,336,200	26.6	6,053,600	19.5	△ 1,282,600	13.9	△ 25.3	△ 10.3	△ 17.5
(1) 簡易水道事業	763,300	3.4	905,400	3.3	779,900	3.5	969,900	3.5	648,300	2.1	190,000	18.6	△ 13.9	24.4	△ 33.2
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	128,000	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	235,600	0.8	0	△ 100.0	-	-	#DIV/0!
(4) 観光施設事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(5) 宅地造成事業	493,000	2.2	1,262,500	4.5	2,436,800	10.8	1,327,100	4.8	623,100	2.0	△ 1,109,700	156.1	93.0	△ 45.5	△ 53.0
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(8) 下水道事業	8,218,642	36.9	8,771,388	31.6	4,959,800	22.0	5,039,200	18.2	4,546,600	14.6	79,400	6.7	△ 43.5	1.6	△ 9.8
合計	22,296,242	100.0	27,777,788	100.0	22,568,600	100.0	27,622,600	100.0	31,116,200	100.0	3,493,600	24.6	△ 18.8	22.4	12.6

(注) 企業債発行額(起債の前借も含む)は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

平成30年度末における企業債の現在高は、5,620億8,908万円で、前年度より140億8,657万円（2.4%）の減となっている。

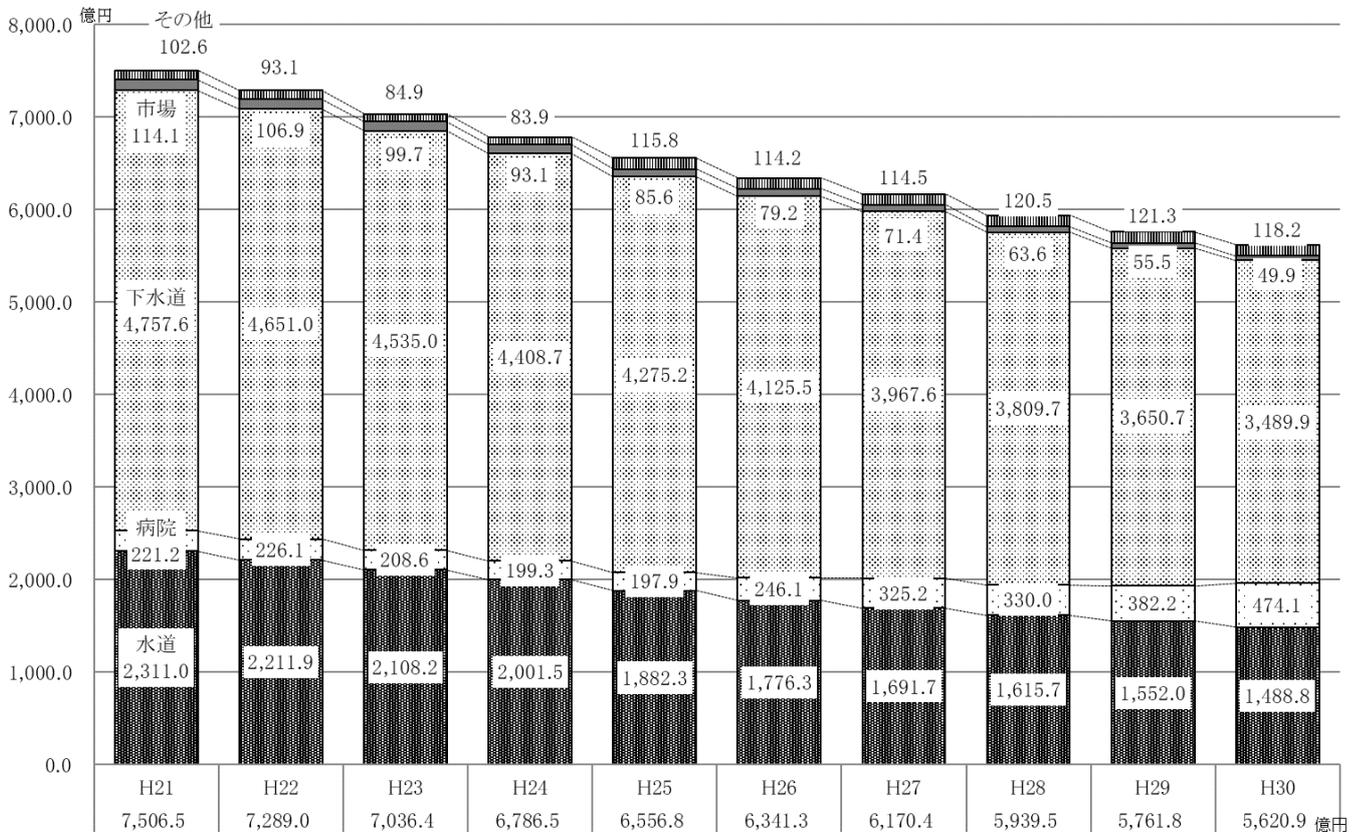
これを事業別構成でみると、下水道事業が3,489億9,141万円（企業債現在高全体の62.1%、以下同じ）で最も大きく、次いで水道事業1,488億7,801万円（26.5%）となっている。（第7表、第9図参照）

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%)

事業名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		増減額 (30-29)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比		27/26	28/27	29/28	30/29								
1 法適用企業	290,826,595	45.9	285,684,946	46.3	401,120,850	67.5	394,057,363	68.4	388,877,941	69.2	△ 5,179,422	△ 1.8	40.4	△ 1.8	△ 1.3
(1) 上水道事業	158,801,301	25.0	150,848,961	24.4	146,227,145	24.6	143,276,910	24.9	137,345,295	24.4	△ 5,931,615	△ 5.0	△ 3.1	△ 2.0	△ 4.1
(2) 工業用水道事業	5,703,209	0.9	5,334,479	0.9	4,974,120	0.8	4,604,278	0.8	4,209,689	0.7	△ 394,589	△ 6.5	△ 6.8	△ 7.4	△ 8.6
(3) 病院事業	24,607,442	3.9	32,521,837	5.3	32,999,582	5.6	38,223,237	6.6	47,410,584	8.4	9,187,347	32.2	1.5	15.8	24.0
(4) 宅地造成事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	702,100	0.1	702,100	-	-	-	#DIV/0!
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	101,714,643	16.0	96,979,669	15.7	216,920,003	36.5	207,952,938	36.1	199,210,273	35.4	△ 8,742,665	△ 4.7	123.7	△ 4.1	△ 4.2
2 法非適用企業	343,304,108	54.1	331,358,950	53.7	192,827,508	32.5	182,118,290	31.6	173,211,142	30.8	△ 8,907,148	△ 3.5	△ 41.8	△ 5.6	△ 4.9
(1) 簡易水道事業	18,829,897	3.0	18,325,709	3.0	15,338,118	2.6	11,920,036	2.1	11,532,718	2.1	△ 387,318	△ 2.7	△ 16.3	△ 23.2	△ 3.2
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	7,923,569	1.2	7,143,918	1.2	6,358,696	1.1	5,553,517	1.0	4,987,076	0.9	△ 566,441	△ 9.8	△ 11.0	△ 12.7	△ 10.2
(4) 観光施設事業	479	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	△ 100.0	-	-	-
(5) 宅地造成事業	4,828,593	0.8	5,388,591	0.9	6,519,329	1.1	7,128,841	1.2	6,757,223	1.2	△ 371,618	11.6	21.0	9.3	△ 5.2
(6) 駐車場事業	631,612	0.1	511,971	0.1	389,793	0.1	272,609	0.0	152,981	0.0	△ 119,628	△ 18.9	△ 23.9	△ 30.1	△ 43.9
(7) 介護サービス事業	254,589	0.0	211,791	0.0	167,641	0.0	122,089	0.0	0	0.0	△ 122,089	△ 16.8	△ 20.8	△ 27.2	△ 100.0
(8) 下水道事業	310,835,369	49.0	299,776,970	48.6	164,053,931	27.6	157,121,198	27.3	149,781,144	26.6	△ 7,340,054	△ 3.6	△ 45.3	△ 4.2	△ 4.7
合計	634,130,703	100.0	617,043,896	100.0	593,948,358	100.0	576,175,653	100.0	562,089,083	100.0	△ 14,086,570	△ 2.7	△ 3.7	△ 3.0	△ 2.4

第9図 企業債残高の推移



6 他会計繰入金

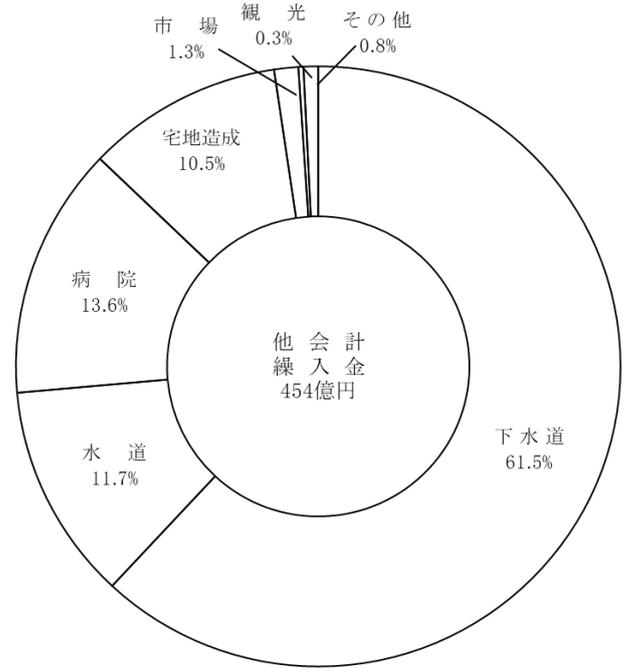
平成30年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、454億9,193万円で、前年度より16億2,802万円（3.5%）の減となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が276億5,780万円（繰入率18.2%、前年度繰入率は18.3%）、資本的収支への繰入金が178億3,412万円（繰入率27.1%、前年度繰入率は32.1%）となり、収益的収支、資本的収支いずれについても繰入のウェイトが低くなった。

事業別構成でみると、下水道事業が281億7,103万円（他会計繰入金全体の61.5%、以下同じ）で最も大きく、次いで病院事業が61億7,089万円（13.6%）、水道事業が53億544万円（11.7%）、宅地造成事業が47億7,885万円（10.5%）となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額（基準外繰入金）との状況をみたのが第9表であるが、全体では144億1,753万円の基準外繰入金（繰入金全体に占める割合は31.7%）があり、その中でも下水道事業が最も多く58億8,157万円（同事業の占める割合は40.8%）となっている。（第8表、第9表、第10図参照）

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金状況

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計			
	29年度		30年度		29年度		30年度		29年度		30年度		29年度計	30年度計	増減額	対前年度比
	総収益	繰入金(B)	繰入率	総収益	繰入金(B)	繰入率	資本的収入	繰入金(D)	繰入率	資本的収入	繰入金(D)	繰入率	A+C+E	B+D=F	(F-E)	増減率
1 法適用企業	127,184,468	16,645,808	13.1	127,233,806	16,392,373	12.9	38,121,924	8,783,163	23.0	46,824,926	8,477,435	18.1	25,428,971	24,869,808	△ 559,163	△ 2.2
(1) 上水道事業	53,974,867	1,675,631	3.1	53,917,894	1,548,417	2.9	11,965,824	2,262,183	18.9	12,122,094	2,437,669	20.1	3,937,814	3,986,086	48,272	1.2
(2) 工業用水道事業	1,477,055	290,496	19.7	1,562,511	244,446	15.6	43,011	2,219	5.2	123,063	2,172	1.8	292,715	246,618	△ 46,097	△ 15.7
(3) 病院事業	43,624,353	4,376,087	10.0	44,222,264	4,744,021	10.7	11,125,105	1,609,137	14.5	19,353,115	1,426,876	7.4	5,985,224	6,170,897	185,673	3.1
(4) 宅地造成事業	32,207	30,402	94.4	19,480	17,543	90.1	0	0	-	719,157	17,057	2.4	30,402	34,600	4,198	13.8
(5) 介護サービス事業	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(6) その他事業	151,633	0	0	152,562	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(7) 下水道事業	27,924,353	10,273,192	36.8	27,359,095	9,837,946	36.0	14,987,984	4,909,624	32.8	14,507,497	4,593,661	31.7	15,182,816	14,431,607	△ 751,209	△ 4.9
2 法非適用企業	25,133,822	11,240,544	44.7	24,727,591	11,265,436	45.6	21,810,453	10,450,438	47.9	18,874,833	9,356,687	49.6	21,690,982	20,622,123	△ 1,068,859	△ 4.9
(1) 簡易水道事業	1,587,455	466,863	29.4	1,553,775	432,723	27.8	2,208,372	802,046	36.3	1,858,494	886,640	47.7	1,268,909	1,319,363	50,454	4.0
(2) 電気事業	83,560	0	0	72,459	0	0	0	0	-	0	0	-	0	0	0	-
(3) 市場事業	1,095,304	218,852	20.0	1,093,823	193,755	17.7	642,209	642,209	100.0	628,972	393,372	62.5	861,061	587,127	△ 273,934	△ 31.8
(4) 観光施設事業	1,160,076	101,777	8.8	1,066,726	123,252	11.6	151,781	0	-	59,965	0	0	101,777	123,252	21,475	21.1
(5) 宅地造成事業	2,898,505	269,392	9.3	2,612,975	347,274	13.3	7,007,133	5,287,318	75.5	5,490,008	4,396,980	80.1	5,556,710	4,744,254	△ 812,456	△ 14.6
(6) 駐車場事業	161,749	5,779	3.6	160,873	3,364	2.1	64,235	64,235	100.0	28,775	28,775	100.0	70,014	32,139	△ 37,875	△ 54.1
(7) 介護サービス事業	286,099	4,380	1.5	281,766	4,663	1.7	51,060	51,060	100.0	71,898	71,898	100.0	55,440	76,561	21,121	38.1
(8) 下水道事業	17,861,074	10,173,501	57.0	17,885,194	10,160,405	56.8	11,685,663	3,603,570	30.8	10,736,721	3,579,022	33.3	13,777,071	13,739,427	△ 37,644	△ 0.3
合計	152,318,290	27,886,352	18.3	151,961,397	27,657,809	18.2	59,932,377	19,233,601	32.1	65,699,759	17,834,122	27.1	47,119,953	45,491,931	△ 1,628,022	△ 3.5

(注) 繰入率

収益的収入: 収益的収入への繰入金 ÷ 総収益

資本的収入: 資本的収入への繰入金 ÷ 資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金状況

事業名	29年度			30年度			増減額			対前年度比増減率		
	実績繰入額	基準外繰入金		実績繰入額	基準外繰入金		実績繰入額	基準外繰入金		実績繰入額	基準外繰入金	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金
1 法適用企業	25,428,971	20,317,604	5,111,367	24,869,808	19,451,764	5,418,044	△ 559,163	△ 865,840	306,677	△ 2.2	△ 4.3	6.0
(1) 上水道事業	3,937,814	2,310,946	1,626,868	3,986,086	1,937,454	2,048,632	48,272	△ 373,492	421,764	1.2	△ 16.2	25.9
(2) 工業用水道事業	292,715	0	292,715	246,618	2,322	244,296	△ 46,097	2,322	△ 48,419	△ 15.7	皆増	△ 16.5
(3) 病院事業	5,985,224	5,456,341	528,883	6,170,897	5,454,748	716,149	185,673	△ 1,593	187,266	3.1	△ 0.0	35.4
(4) 宅地造成事業	30,402	0	30,402	34,600	0	34,600	4,198	0	4,198	13.8	-	13.8
(5) 介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6) その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7) 下水道事業	15,182,816	12,550,317	2,632,499	14,431,607	12,057,240	2,374,367	△ 751,209	△ 493,077	△ 258,132	△ 4.9	△ 3.9	△ 9.8
2 法非適用企業	21,690,982	12,486,031	9,204,951	20,622,123	11,622,636	8,999,487	△ 1,068,859	△ 863,395	△ 205,464	△ 4.9	△ 6.9	△ 2.2
(1) 簡易水道事業	1,268,909	802,448	466,461	1,319,363	819,995	499,368	50,454	17,547	32,907	4.0	2.2	7.1
(2) 電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3) 市場事業	861,061	599,403	261,658	587,127	570,192	16,935	△ 273,934	△ 29,211	△ 244,723	△ 31.8	△ 4.9	△ 93.5
(4) 観光施設事業	101,777	0	101,777	123,252	0	123,252	21,475	0	21,475	21.1	-	21.1
(5) 宅地造成事業	5,556,710	238	5,556,472	4,744,254	226	4,744,028	△ 812,456	△ 12	△ 812,444	△ 14.6	△ 5.0	△ 14.6
(6) 駐車場事業	70,014	0	70,014	32,139	0	32,139	△ 37,875	0	△ 37,875	△ 54.1	-	△ 54.1
(7) 介護サービス事業	55,440	0	55,440	76,561	0	76,561	21,121	0	21,121	38.1	-	38.1
(8) 下水道事業	13,777,071	11,083,942	2,693,129	13,739,427	10,232,223	3,507,204	△ 37,644	△ 851,719	814,075	△ 0.3	△ 7.7	30.2
合計	47,119,953	32,803,635	14,316,318	45,491,931	31,074,400	14,417,531	△ 1,628,022	△ 1,729,235	101,213	△ 3.5	△ 5.3	0.7

7 公営企業の経営状況

(1) 地方公営企業全体

黒字事業は240事業で、黒字額は9億9,746万円減少し、107億3,276万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は93.4%と、平成29年度の92.7%に比べ0.7ポイント増加した。

赤字事業は17事業で、赤字額は7億8,847万円減少し、7億4,736万円となった。

全体の収支は99億8,539万円の黒字であり、平成29年度と比べ2億898万円の減少となったが、4年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	増減額			
							27-26	28-27	29-28	30-29
黒字額	法適用企業 (純利益)	(45) 6,330,479	(51) 10,317,183	(56) 12,406,097	(58) 9,974,622	(60) 8,755,552	(6) 3,986,704	(5) (2,088,914)	(2) △ 2,431,475	(2) △ 1,219,070
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(199) 3,339,605	(195) 4,244,027	(186) 1,850,268	(182) 1,755,604	(180) 1,977,214	(△ 4) 904,422	(△ 9) (△ 2,393,759)	(△ 4) △ 94,664	(△ 2) 221,610
	計	(244) 9,670,084	(246) 14,561,210	(242) 14,256,365	(240) 11,730,226	(240) 10,732,766	(2) 4,891,126	(△ 4) (△ 304,845)	(△ 2) △ 2,526,139	(0) △ 997,460
赤字額	法適用企業 (純損失)	(22) 13,943,565	(16) 6,006,572	(18) 1,706,083	(16) 1,495,422	(14) 700,640	(△ 6) △ 7,936,993	(2) (△ 4,300,489)	(△ 2) △ 210,661	(△ 2) △ 794,782
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(5) 27,153	(3) 23,830	(4) 38,243	(3) 40,418	(3) 46,727	(△ 2) △ 3,323	(1) (14,413)	(△ 1) 2,175	(0) 6,309
	計	(27) 13,970,718	(19) 6,030,402	(22) 1,744,326	(19) 1,535,840	(17) 747,367	(△ 8) △ 7,940,316	(3) (△ 4,286,076)	(△ 3) △ 208,486	(△ 2) △ 788,473
収支	法適用企業	(67) △ 7,613,086	(67) 4,310,611	(74) 10,700,014	(74) 8,479,200	(74) 8,054,912	(0) 11,923,697	(7) (6,389,403)	(0) △ 2,220,814	(0) △ 424,288
	法非適用企業	(204) 3,312,452	(198) 4,220,197	(190) 1,812,025	(185) 1,715,186	(183) 1,930,487	(△ 6) 907,745	(△ 8) (△ 2,408,172)	(△ 5) △ 96,839	(△ 2) 215,301
	計	(271) △ 4,300,634	(265) 8,530,808	(264) 12,512,039	(259) 10,194,386	(257) 9,985,399	(△ 6) 12,831,442	(△ 1) (3,981,231)	(△ 5) △ 2,317,653	(△ 2) △ 208,987

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

(2) 法適用企業

ア 損益収支

(ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,259億7,918万円(対前年度比90億7,667万円、6.7%の減)、経常費用が1,188億8,559万円(対前年比11億7,137万円、1.0%の増)で、差引70億9,358万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業数は、58事業(対前年度比2事業増)で法適用企業全体の78.4%で、その金額は80億8,240万円(対前年度比22億4,418万円、21.7%の減)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は16事業(対前年度比2事業減)で法適用企業全体の21.6%で、その金額は9億8,882万円(対前年度比6億9,613万円、41.3%の減)となっている。

この結果、経常収支比率は106.0%(対前年度比7.6%の減)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、80億5,491万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業数は、60事業(対前年度比2事業増)で法適用事業全体の81.1%で、その金額は87億5,555万円(対前年度比12億1,907万円、12.2%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は14事業(対前年度比2事業減)で法適用企業全体の18.9%で、その金額は7億64万円(対前年度比7億9,478万円、53.1%の減)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	増減額 (30-29)	対前年度 比 増減率
営業中の事業数	67	67	74	74	74	0	0.0
総収益	109,700,629	110,747,883	128,087,972	135,901,158	127,233,806	△ 8,667,352	△ 6.4
經常収益	105,614,689	107,697,740	123,282,747	135,055,856	125,979,182	△ 9,076,674	△ 6.7
(営業収益)	86,665,714	87,918,136	95,774,653	106,349,541	98,196,355	△ 8,153,186	△ 7.7
(営業外収益)	18,948,975	19,779,604	27,508,094	28,706,315	27,782,827	△ 923,488	△ 3.2
特別利益	4,085,940	3,050,143	4,805,225	845,302	1,254,624	409,322	48.4
総費用	117,313,715	106,437,272	117,387,958	118,705,268	119,178,894	473,626	0.4
經常費用	98,402,134	99,944,755	115,285,538	117,714,222	118,885,596	1,171,374	1.0
(営業費用)	89,974,339	92,096,722	104,989,454	108,396,772	109,997,527	1,600,755	1.5
(営業外費用)	8,427,795	7,848,033	10,296,084	9,317,450	8,888,069	△ 429,381	△ 4.6
特別損失	18,911,581	6,492,517	2,102,420	991,046	293,298	△ 697,748	△ 70.4
受託工事収益	52,508	68,635	70,804	111,677	192,360	80,683	72.2
受託工事費用	51,013	76,438	267,496	120,680	185,075	64,395	53.4
經常利益	(48)	(47)	(55)	(56)	(58)	(2)	3.6
	9,162,064	9,335,812	10,107,169	10,326,594	8,082,409	△ 2,244,185	△ 21.7
經常損失	(19)	(20)	(19)	(18)	(16)	(△ 2)	△ 11.1
	1,949,509	1,582,827	2,109,960	1,684,960	988,823	△ 696,137	△ 41.3
純利益	(45)	(51)	(56)	(58)	(60)	(2)	3.4
	6,330,479	10,317,183	12,406,097	9,974,622	8,755,552	△ 1,219,070	△ 12.2
純損失	(22)	(16)	(18)	(16)	(14)	(△ 2)	△ 12.5
	13,943,565	6,006,572	1,706,083	1,495,422	700,640	△ 794,782	△ 53.1
累積欠損金	(19)	(17)	(20)	(18)	(18)	(0)	0.0
	31,322,624	22,664,712	21,556,378	20,030,559	19,753,790	△ 276,769	△ 1.4
不良債務	(1)	(0)	(1)	(2)	(2)	(0)	0.0
	164,843	0	282,413	544,765	484,867	△ 59,898	△ 11.0
総収支比率	93.5	104.0	109.1	114.5	106.8	△ 7.7	△ 6.7
經常収支比率	107.3	107.8	106.9	114.7	106.0	△ 8.8	△ 7.6
営業収支比率	96.3	95.5	91.4	98.1	89.2	△ 8.9	△ 9.0
累積欠損金比率	36.2	25.8	22.5	18.9	20.2	1.3	6.9
不良債務比率	0.2	0.0	0.3	0.5	0.5	△ 0.0	△ 3.5
赤字事業比率	32.8	23.9	24.3	21.6	18.9	△ 2.7	△ 12.5

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	上水道	工業用水道	病院	宅地造成	その他	下水道	計
営業中の事業数	40	5	9	3	1	16	74
総収益	53,917,894	1,562,511	44,222,264	19,480	152,562	27,359,095	127,233,806
經常収益	53,574,899	1,541,510	43,570,225	19,480	152,562	27,120,506	125,979,182
(営業収益)	44,824,221	1,030,522	37,390,502	1,914	90,013	14,859,183	98,196,355
(営業外収益)	8,750,678	510,988	6,179,723	17,566	62,549	12,261,323	27,782,827
特別利益	342,995	21,001	652,039	0	0	238,589	1,254,624
総費用	46,899,116	1,317,642	44,460,399	14,821	122,142	26,364,774	119,178,894
經常費用	46,833,822	1,317,641	44,345,080	14,821	122,142	26,252,090	118,885,596
(営業費用)	43,892,546	1,218,516	42,310,894	14,821	122,142	22,438,608	109,997,527
(営業外費用)	2,941,276	99,125	2,034,186	0	0	3,813,482	8,888,069
特別損失	65,294	1	115,319	0	0	112,684	293,298
受託工事収益	116,083	76,277	0	0	0	0	192,360
受託工事費用	114,025	71,050	0	0	0	0	185,075
經常利益	(35) 6,771,484	(5) 223,869	(3) 115,606	(3) 4,659	(1) 30,420	(11) 936,371	(58) 8,082,409
經常損失	(5) 30,407	(0) 0	(6) 890,461	(0) 0	(0) 0	(5) 67,955	(16) 988,823
純利益	(36) 7,045,613	(5) 244,869	(4) 367,630	(3) 4,659	(1) 30,420	(11) 1,062,361	(60) 8,755,552
純損失	(4) 26,835	(0) 0	(5) 605,765	(0) 0	(0) 0	(5) 68,040	(14) 700,640
累積欠損金	(3) 3,315,359	(0) 0	(8) 14,851,200	(0) 0	(0) 0	(7) 1,587,231	(18) 19,753,790
不良債務	(0) 0	(0) 0	(2) 484,867	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 484,867
総収支比率	115.0	118.6	99.5	131.4	124.9	103.8	106.8
經常収支比率	114.4	117.0	98.3	131.4	124.9	103.3	106.0
営業収支比率	102.1	83.2	88.4	12.9	73.7	66.2	89.2
累積欠損金比率	7.4	0.0	39.7	0.0	0.0	10.7	20.2
不良債務比率	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.5
赤字事業比率	10.0	0.0	55.6	0.0	0.0	31.3	18.9

(注) 1.()は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

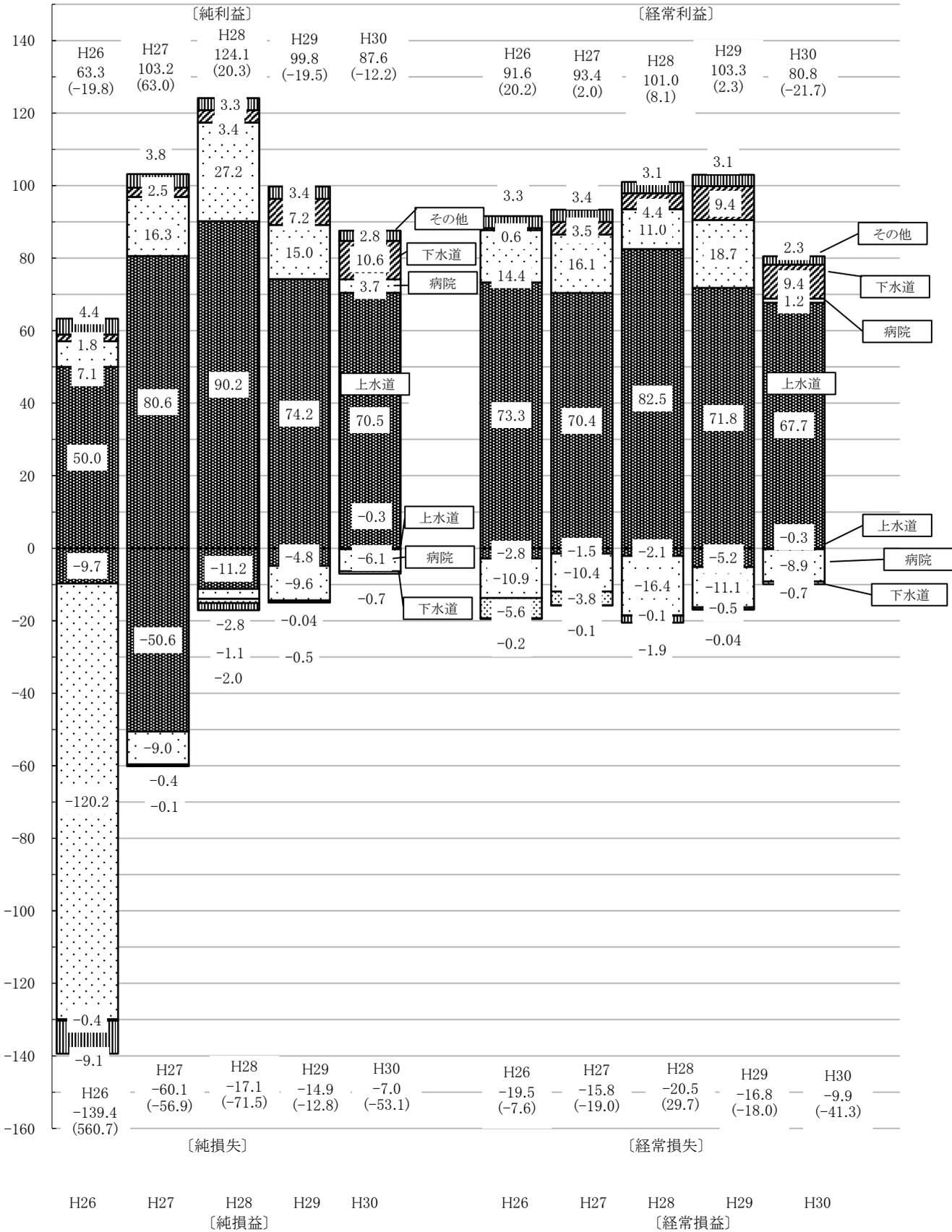
営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

億円 ()は対前年度比(%)

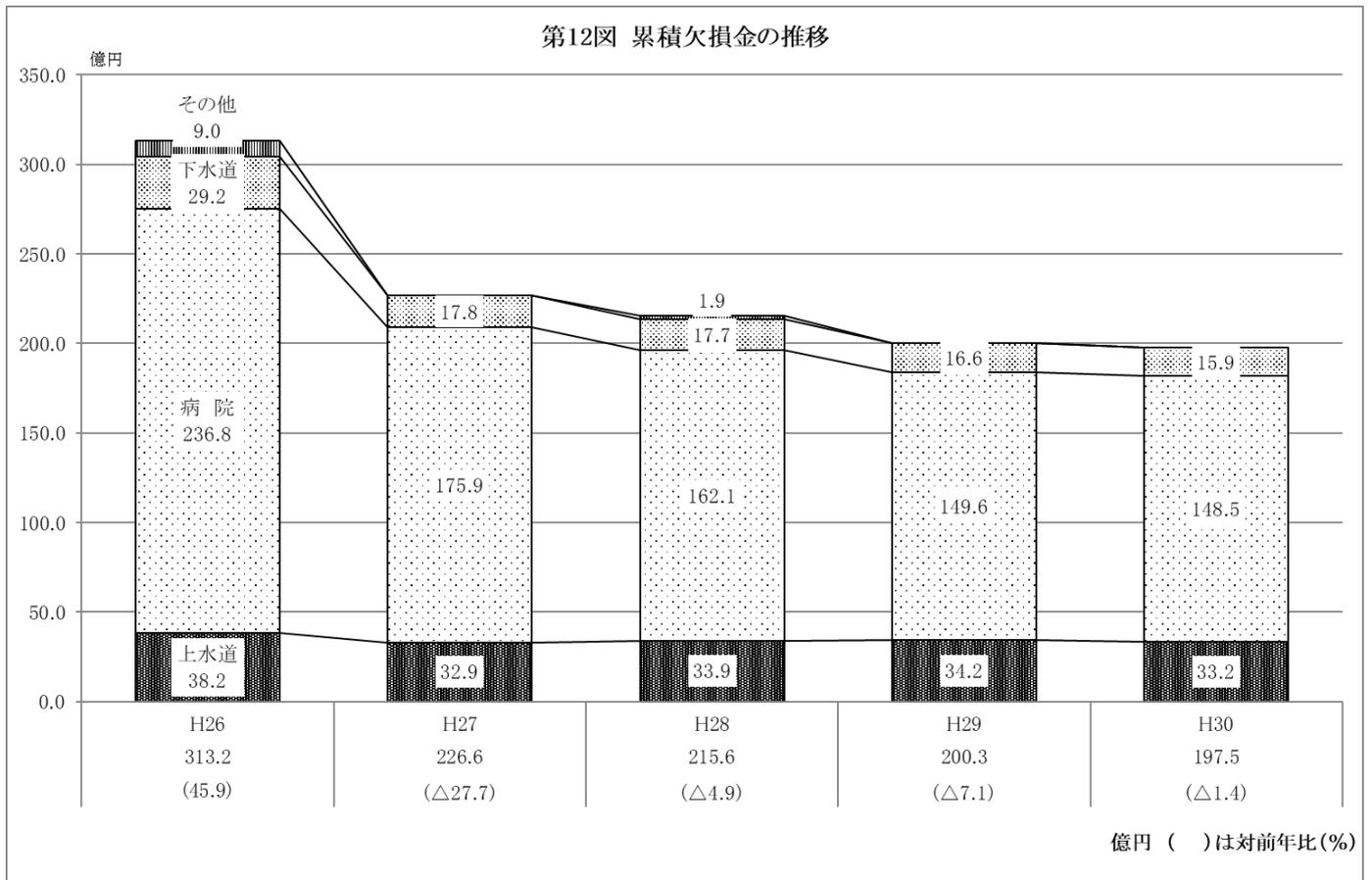


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、197億5,379万円で、前年度に比べ2億7,676万円、1.4%の減となっている。

累積欠損金を有する事業数は、18事業（法適用企業全体の24.3%）で前年度と同数で、累積欠損金比率は20.2%と前年に比べ1.3ポイント増加している。

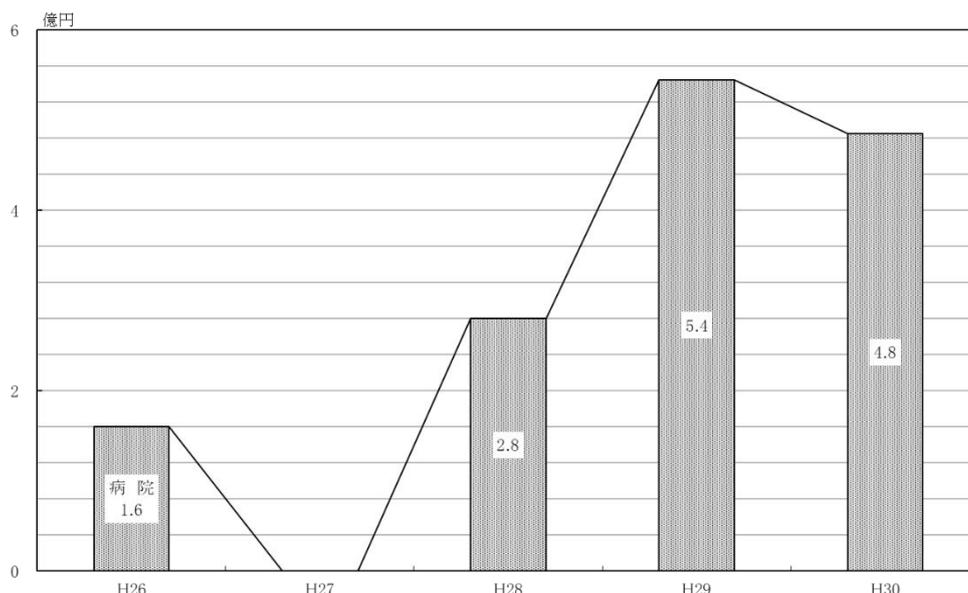
また、累積欠損金の状況を主要な事業別にみると、上水道事業においては33億1,535万円（対前年度比9,986万円、3.0%の減）で事業数は3事業（対前年度比1減）となっており、病院事業においては、148億5,120万円（対前年度比1億496万円、0.7%の減）で事業数は8事業（対前年度比1増）、下水道事業においては15億8,723万円（対前年度比7,194万円、4.5%の減）で事業数は7事業（対前年度比同）、となっている。（第11表、第12表、第12図参照）



(ウ) 不良債務

不良債務は、平成30年度は病院事業において4億8,486万円（対前年度比5,989万円、12.4%の減）となっている。（第11表、第12表、第13図参照）

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が398億2,004万円（費用全体に占める割合は33.5%、以下同じ）と最も大きく、次いで職員給与費246億2,858万円（20.7%）、支払利息69億3,868万円（5.8%）の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、装置型産業である上水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、逆に労働集約型産業である病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。（第13表、第14表参照）

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位:千円、%)

項目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		増減額 (30-29)	対前年度比 増減率
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
職員給与費	23,534,821	23.9	23,633,840	23.6	24,493,797	21.3	24,712,349	21.0	24,628,581	20.7	△ 83,768	△ 0.3
支払利息	6,370,922	6.5	6,014,391	6.0	8,037,055	7.0	7,616,948	6.5	6,938,683	5.8	△ 678,265	△ 8.9
減価償却費	29,871,131	30.4	30,254,586	30.3	38,878,162	33.8	39,645,776	33.7	39,820,041	33.5	174,265	0.4
その他	38,625,260	39.3	40,041,938	40.1	43,676,668	38.0	45,739,149	38.9	47,498,291	40.0	1,759,142	3.8
計	91,311,305	100.0	98,402,134	100.0	99,944,755	100.0	115,085,682	100.0	118,885,596	100.0	3,799,914	3.3

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(平成30年度)

(単位:千円、%)

項目	上水道		工業用水道		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,238,081	9.0	62,708	4.8	19,621,055	44.2	8,363	56.4	0	0.0	698,374	2.7	24,628,581	20.7
支払利息	2,826,355	6.0	86,520	6.6	314,504	0.7	0	0.0	0	0.0	3,711,304	14.1	6,938,683	5.8
減価償却費	21,180,811	45.2	725,458	55.1	3,347,911	7.5	0	0.0	63,549	52.0	14,502,312	55.2	39,820,041	33.5
その他	18,588,575	39.7	442,955	33.6	21,061,610	47.5	6,458	43.6	58,593	48.0	7,340,100	28.0	47,498,291	40.0
計	46,833,822	100.0	1,317,641	100.0	44,345,080	100.0	14,821	100.0	122,142	100.0	26,252,090	100.0	118,885,596	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、789億4,516万円（対前年度比59億5,549万円、8.2%の増）で、その財源である資本的収入の内訳をみれば、企業債、他会計出資金等の外部資金が468億2,492万円（資本的収支全体の59.3%、対前年度比87億300万円、22.8%の増）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

（単位：千円、%）

項 目	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		増減額 (30-29)	対前年度比 増減率
	金額	構成比										
資本的支出	52,955,989	100.0	57,956,128	100.0	70,000,438	100.0	72,989,664	100.0	78,945,161	100.0	5,955,497	8.2
建設改良費	30,404,832	57.4	35,111,646	60.6	38,909,169	55.6	41,543,183	56.9	48,265,814	61.1	6,722,631	16.2
企業債償還金	21,623,948	40.8	22,118,535	38.2	30,522,902	43.6	30,847,369	42.3	30,239,010	38.3	△ 608,359	△ 2.0
その他	927,209	1.8	725,947	1.3	568,367	0.8	599,112	0.8	440,337	0.6	△ 158,775	△ 26.5
資本的収入(A)	26,327,186	49.7	32,769,776	56.5	32,629,438	46.6	38,121,924	51.9	46,824,926	59.3	8,703,002	22.8
企業債	12,693,300	24.0	16,838,500	29.0	14,384,700	20.5	20,286,400	27.6	25,058,700	31.7	4,772,300	23.5
他会計出資金	4,398,330	8.3	4,846,975	8.3	6,518,690	9.3	6,535,119	8.9	5,826,043	7.4	△ 709,076	△ 10.9
他会計負担金	910,889	1.7	949,604	1.6	747,193	1.1	775,489		778,606		3,117	0.4
他会計借入金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	477,000	0.6	477,000	皆増
他会計補助金	585,010	1.1	242,645	0.4	1,319,336	1.9	1,473,555	2.0	1,395,786	1.8	△ 77,769	△ 5.3
国・県補助金	4,226,817	8.0	7,809,906	13.5	7,797,756	11.1	6,655,865	9.1	10,690,552	13.5	4,034,687	60.6
工事負担金	1,091,973	2.1	975,154	1.7	1,337,935	1.9	1,941,256	2.6	1,867,350	2.4	△ 73,906	△ 3.8
その他	2,420,867	4.6	1,106,992	1.9	523,828	0.7	454,240	0.6	730,889	0.9	276,649	60.9
補てん財源(B)	26,699,442	50.4	26,822,084	46.2	36,043,986	51.5	36,745,623	50.0	33,760,090	42.8	△ 2,985,533	△ 8.1
損益勘定留保資金	21,385,796	40.4	21,420,203	36.9	26,977,467	38.5	29,169,615	39.7	25,687,288	32.5	△ 3,482,327	△ 11.9
利益剰余金処分額	9,604	0.0	2,633	0.0	147,980	0.2	299,805	0.4	21,555	0.0	△ 278,250	△ 92.8
積立金とりくずし額	3,986,702	7.5	4,197,214	7.2	4,751,551	6.8	5,271,238	7.2	6,072,858	7.7	801,620	15.2
繰越工事資金	128,180	0.2	70,160	0.1	1,571,534	2.2	206,796	0.3	438,024	0.6	231,228	111.8
その他	1,189,160	2.2	1,131,874	1.9	2,595,454	3.7	1,798,169	2.4	1,540,365	2.0	△ 257,804	△ 14.3
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	70,745	0.1	1,542,977	2.7	141,212	0.2	234,354	0.3	1,639,855	2.1	1,405,501	599.7
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,530,627	2.1	0	0.0	△ 1,530,627	△ 100.0
補てん財源不足額(E)	106	0.0	0	0.0	1,468,226	2.1	396,083	0.5	0	0.0	△ 396,083	△ 100.0
合 計 A+B+E-(C+D)	52,955,989	100.0	58,048,883	100.0	70,000,438	100.0	73,498,649	100.0	78,945,161	100.0	5,446,512	7.4

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(平成30年度)

(単位:千円、%)

項 目	上水道		工業用水		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	33,354,641	100.0	662,776	100.0	20,829,090	100.0	724,331	100.0	4,763	100.0	23,369,560	100.0	78,945,161	100.0
建設改良費	21,072,668	63.2	268,188	40.5	18,192,942	87.3	702,776	97.0	4,763	100.0	8,024,477	34.3	48,265,814	61.1
企業債償還金	12,204,001	36.6	394,588	59.5	2,305,253	11.1	0	0.0	0	0.0	15,335,168	65.6	30,239,010	38.3
その他	77,972	0.2	0	0.0	330,895	1.6	21,555	3.0	0	0.0	9,915	0.0	440,337	0.6
資本的収入(A)	12,122,094	36.3	123,063	18.6	19,353,115	92.9	719,157	99.3	0	0.0	14,507,497	62.1	46,824,926	59.3
企業債	6,275,400	18.8	0	0.0	11,492,600	55.2	702,100	96.9	0	0.0	6,588,600	28.2	25,058,700	31.7
他会計出資金	1,280,098	3.8	0	0.0	850,753	4.1	0	0.0	0	0.0	3,695,192	15.8	5,826,043	7.4
他会計負担金	266,261	0.8	0	0.0	512,288	2.5	57	0.0	0	0.0	0	0.0	778,606	1.0
他会計借入金	460,000	1.4	0	0.0	0	0.0	17,000	2.3	0	0.0	0	0.0	477,000	0.6
他会計補助金	431,310	1.3	2,172	0.3	63,835	0.3	0	0.0	0	0.0	898,469	3.8	1,395,786	1.8
国・県補助金	1,768,281	5.3	0	0.0	6,099,586	29.3	0	0.0	0	0.0	2,822,685	12.1	10,690,552	13.5
工事負担金	1,267,982	3.8	120,891	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	478,477	2.0	1,867,350	2.4
その他	372,762	1.1	0	0.0	334,053	1.6	0	0.0	0	0.0	24,074	0.1	730,889	0.9
補てん財源(B)	21,291,848	63.8	539,713	81.4	1,475,975	7.1	21,899	3.0	4,763	100.0	10,425,892	44.6	33,760,090	42.8
損益勘定留保資金	14,649,634	43.9	358,446	54.1	1,453,362	7.0	344	0.0	0	0.0	9,225,502	39.5	25,687,288	32.5
利益剰余金処分額	0	0.0	0	0.0	0	0.0	21,555	3.0	0	0.0	0	0.0	21,555	0.0
積立金とりくずし額	5,342,721	16.0	170,376	25.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	559,761	2.4	6,072,858	7.7
繰越工事資金	41,941	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	396,083	1.7	438,024	0.6
その他	1,257,552	3.8	10,891	1.6	22,613	0.1	0	0.0	4,763	100.0	244,546	1.0	1,540,365	2.0
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	59,301	0.2	0	0.0	0	0.0	16,725	2.3	0	0.0	1,563,829	6.7	1,639,855	2.1
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計 A+B+E-(C+D)	33,354,641	100.0	662,776	100.0	20,829,090	100.0	724,331	100.0	4,763	100.0	23,369,560	100.0	78,945,161	100.0

(3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、実際は一般会計からの多額の赤字補てん的な基準外の繰入金により収支を均衡させている状況にある。

ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が247億2,759万円（対前年度比4億623万円、1.6%の減）、収益的支出が138億6,318万円（対前年度比3億222万円、2.1%の減）で、差引108億6,441万円（対前年度比1億400万円、0.9%の減）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が188億7,483万円（対前年度比29億3,562万円、13.5%の減）、資本的支出が289億4,778万円（対前年度比36億6,114万円、11.2%の減）で、差引100億7,295万円（対前年度比7億2,552万円、6.7%の減）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で19億3,048万円（対前年度比7億6,564万円、39.7%の増）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業数は、180事業（対前年度比2事業増）、19億7,721万円（対前年度比7億7,194万円、39.0%の増）、赤字の事業数は、3事業（対前年度比同）、4,672万円（対前年度比630万円、13.5%の増）となっている。（第17表参照）

イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、206億2,212万円（対前年度比8億2,078万円、3.8%の減）で、繰入率では47.3%となり前年度を1.6%上回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が112億6,543万円（対前年度比2億7,296万円、2.5%の増、繰入率で見れば45.6%）、資本的収入への繰入金が93億5,668万円（対前年度比10億9,375万円、10.5%の減、繰入率で見れば49.6%）となっている。

繰入額の大きい主な事業についてみると、下水道事業が137億3,942万円（対前年度比2億1,043万円、1.5%の増、繰入率で見れば48.0%）で最も多く、法非適用企業全体の66.6%を占めている。次いで、宅地造成事業の47億4,425万円（対前年度比8億1,246万円、17.1%の減、繰入率で見れば58.5%）、簡易水道事業の13億1,936万円（対前年度比5,046万円、3.8%の、繰入率で見れば38.7%）となっている。

（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項 目	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	増減額 (30-29)	対前年度比 増減率		
事業数	204	198	190	185	183	△ 2	△ 1.1		
収益的収入 (うち他会計繰入金)	35,253,203 (14,872,121)	37,794,445 (18,117,351)	23,595,882 (10,867,650)	25,133,822 (10,992,470)	24,727,490 (11,265,436)	△ 406,332 (272,966)	△ 1.6 2.5		
資本的収入 (うち他会計繰入金)	35,417,047 (16,340,617)	35,597,367 (17,469,537)	26,685,352 (13,376,918)	21,810,453 (10,450,438)	18,874,833 (9,356,687)	△ 2,935,620 (△ 1,093,751)	△ 13.5 △ 10.5		
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	70,670,250 (31,212,738) (44.2)	73,391,812 (35,586,888) (48.5)	50,281,234 (24,244,568) (48.2)	46,944,275 (21,442,908) (45.7)	68,329,813 (20,622,123) (30.2)	21,385,538 (△ 820,785) △ 15.5	45.6 △ 3.8 △ 33.9		
収益的支出	22,678,647	24,613,369	14,912,319	14,165,404	13,863,180	△ 302,224	△ 2.1		
資本的支出	47,909,435	47,589,073	34,667,998	32,608,932	28,947,786	△ 3,661,146	△ 11.2		
計 B	70,588,082	72,202,442	49,580,317	46,774,336	42,810,966	△ 3,963,370	△ 8.5		
収支差引(収益的収支)	12,574,556	13,181,076	8,683,563	10,968,418	35,591,800	24,623,382	224.5		
収支差引(資本的収支)	△ 12,492,388	△ 11,991,706	△ 7,982,646	△ 10,798,479	△ 10,072,953	725,526	△ 6.7		
収支差引 (A)-(B) C	82,168	1,189,370	700,917	169,939	25,518,847	25,348,908	14,916.5		
積立金 D	185,041	254,722	536,922	121,829	126,756	4,927	4.0		
前年度からの繰越金 E	4,652,687	4,402,122	3,536,063	3,839,313	4,057,785	218,472	5.7		
前年度繰上充用金 F	15,583	6	122	366	45	△ 321	△ 87.7		
収益的支出に充てた地方債 X	153,158	156,112	180,479	218,800	203,968	△ 14,832	△ 6.8		
形式収支 (C-D+E-F+X) G	4,687,389	5,492,876	3,880,415	4,105,857	29,653,799	25,547,942	622.2		
翌年度へ繰越すべき財源 H	1,364,698	1,272,679	2,068,390	2,390,671	2,995,923	605,252	25.3		
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(199)	(195)	(186)	(178)	(180)	2	1.1	
		3,339,605	4,244,027	1,850,268	1,205,266	1,977,214	771,948	64.0	
		(5)	(3)	(4)	(3)	(3)	(1)	-	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	赤字	27,153	23,830	38,243	40,418	46,727	6,309	15.6	
経常収支比率	155.4	153.6	158.2	177.4	178.4	1	0.5		
営業収益	21,224,346	19,972,725	11,563,380	13,134,465	12,912,346	△ 222,119	△ 1.7		
受託工事収益	23,600	225,991	193,150	62,239	87,658	25,419	40.8		
営業費用	15,051,194	17,289,564	10,687,534	10,368,491	10,384,290	15,799	0.2		
受託工事費用	24,927	228,829	240,924	58,893	107,448	48,555	82.4		
営業収支比率	141.1	115.7	108.8	126.8	124.8	△ 2	△ 1.6		

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(平成30年度)

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス
					休養宿泊	索道	その他			
事業数	24	1	6	8	2	2	4	29	1	6
収益的収入 (うち他会計繰入金)	1,553,775 (432,723)	72,459 (0)	1,093,823 (193,755)	1,066,726 (123,252)	198,140 (8,184)	25,341 (19,936)	843,245 (95,132)	2,612,975 (347,274)	160,873 (3,364)	281,766 (4,663)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	1,858,494 (886,640)	0 (0)	628,972 (393,372)	59,965 (0)	3,057 (0)	0 (0)	56,908 (0)	5,490,008 (4,396,980)	28,775 (28,775)	71,898 (71,898)
計 (うち他会計繰入金) (繰入率)	A 3,412,269 (1,319,363) (38.7)	72,459 (0) (0.0)	1,722,795 (587,127) (34.1)	1,126,691 (123,252) (10.9)	201,197 (8,184) (4.1)	25,341 (19,936) (78.7)	900,153 (95,132) (10.6)	8,102,983 (4,744,254) (58.5)	189,648 (32,139) (16.9)	353,664 (76,561) (21.6)
収益的支出	1,290,352	56,576	879,712	963,385	223,754	39,321	700,310	469,167	70,020	284,411
資本的支出	2,099,486	0	842,907	117,312	4,101	0	113,211	6,940,284	119,628	71,898
計	B 3,389,838	56,576	1,722,619	1,080,697	227,855	39,321	813,521	7,409,451	189,648	356,309
収支差引(収益的収支)	263,423	15,883	214,111	103,341	△ 25,614	△ 13,980	142,935	2,143,808	90,853	△ 2,645
収支差引(資本的収支)	△ 240,992	0	△ 213,935	△ 57,347	△ 1,044	0	△ 56,303	△ 1,450,276	△ 90,853	0
収支差引 (A)-(B)	C 22,431	15,883	176	45,994	△ 26,658	△ 13,980	86,632	693,532	0	△ 2,645
積立金	D 13,406	18,612	0	13,929	127	0	13,802	1,001	0	65
前年度からの繰越金	E 82,528	11,943	58,371	530,713	3,773	81	526,859	2,587,880	0	40,367
前年度繰上充用金	F 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出に充てた地方債	X 11,100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形式収支 (C-D+E-F+X)	G 102,653	9,214	58,547	562,778	△ 23,012	△ 13,899	599,689	3,280,411	0	37,657
翌年度へ繰越すべき財源	H 8,416	0	0	0	0	0	0	2,939,099	0	0
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (24) 94,237	(1) 9,214	(6) 58,547	(6) 609,252	(1) 9,531	(1) 32	(4) 599,689	(29) 341,312	(1) 0	(6) 37,657
	赤字 (0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 46,474	(1) 32,543	(1) 13,931	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
経常収支比率	120.4	128.1	124.3	110.7	88.6	64.4	120.4	556.9	229.8	99.1
営業収益	1,000,598	72,400	671,014	913,999	186,203	3,363	724,433	2,174,244	156,631	255,851
受託工事収益	8,131	0	6,430	0	0	0	0	0	0	0
営業費用	1,054,824	56,564	672,172	947,491	220,642	39,321	687,528	263,632	64,973	280,189
受託工事費用	13,172	0	0	0	0	0	0	0	0	108
営業収支比率	95.3	128.0	98.9	96.5	84.4	8.6	105.4	824.7	241.1	91.3

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(平成30年度)

(その2)

項目	下水道									合計	
		公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	小規模集合排水	特定地域	個別排水		
事業数	108	23	21	44	4	4	1	10	1	183	
収益的収入	17,885,194	10,423,297	2,349,394	4,674,780	41,465	5,308	2,139	388,710	101	24,727,490	
(うち他会計繰入金)	(10,160,405)	(5,088,675)	(1,642,419)	(3,147,446)	(29,251)	(3,182)	(1,829)	(247,536)	(67)	(11,265,436)	
資本的収入	10,736,721	8,134,922	645,172	1,717,349	2,521	0	1,797	234,914	46	18,874,833	
(うち他会計繰入金)	(3,579,022)	(2,236,614)	(425,983)	(878,173)	(2,521)	(0)	(1,797)	(33,888)	(46)	(9,356,687)	
計	28,621,915	18,558,219	2,994,566	6,392,129	43,986	5,308	3,936	623,624	147	43,602,424	
(うち他会計繰入金)	(13,739,427)	(7,325,289)	(2,068,402)	(4,025,619)	(31,772)	(3,182)	(3,626)	(281,424)	(113)	(20,622,123)	
(繰入率)	(48.0)	(39.5)	(69.1)	(63.0)	(72.2)	(59.9)	(92.1)	(45.1)	(76.9)	(47.3)	
収益的支出	9,849,557	5,432,269	1,356,199	2,713,980	25,698	4,541	1,682	315,087	101	13,863,180	
資本的支出	18,756,271	13,027,920	1,679,733	3,697,234	18,898	776	2,254	329,355	101	28,947,786	
計	28,605,828	18,460,189	3,035,932	6,411,214	44,596	5,317	3,936	644,442	202	42,810,966	
収支差引(収益的収支)	8,035,637	4,991,028	993,195	1,960,800	15,767	767	457	73,623	0	10,864,411	
収支差引(資本的収支)	△ 8,019,550	△ 4,892,998	△ 1,034,561	△ 1,979,885	△ 16,377	△ 776	△ 457	△ 94,441	△ 55	△ 10,072,953	
収支差引 (A)-(B)	16,087	98,030	△ 41,366	△ 19,085	△ 610	△ 9	0	△ 20,818	△ 55	791,458	
積立金	79,743	67,909	352	11,482	0	0	0	0	0	126,756	
前年度からの繰越金	745,983	354,587	172,155	161,462	1,553	1,369	0	54,802	55	4,057,785	
前年度繰上充用金	45	0	0	0	45	0	0	0	0	45	
収益的支出に充てた地方債	192,868	166,168	8,900	14,000	0	0	0	3,800	0	203,968	
形式収支 (C-D+E-F+X)	875,150	550,876	139,337	144,895	898	1,360	0	37,784	0	4,926,410	
翌年度へ繰越すべき財源	48,408	47,234	882	238	0	0	0	54	0	2,995,923	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(107)	(23)	(21)	(44)	(3)	(4)	(1)	(10)	(1)	(180)
		826,995	503,642	138,455	144,657	1,151	1,360	0	37,730	0	1,977,214
	赤字	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)
	253	0	0	0	253	0	0	0	0	46,727	
経常収支比率	181.6	191.9	173.2	172.2	161.4	116.9	127.2	123.4	100.0	178.4	
営業収益	7,667,609	5,494,831	641,810	1,384,351	12,214	2,114	310	131,945	34	12,912,346	
受託工事収益	73,097	0	72,981	116	0	0	0	0	0	87,658	
営業費用	7,044,445	3,682,305	1,046,686	1,997,962	20,221	4,337	1,363	291,496	75	10,384,290	
受託工事費用	94,168	0	94,168	0	0	0	0	0	0	107,448	
営業収支比率	109.3	149.2	59.7	69.3	60.4	48.7	22.7	45.3	45.3	124.8	

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)